

神辺町箱田池の転落死亡事故に関する申し入れ

2014年5月19日

福山市長 羽田 皓様

日本共産党福山市議会議員団

村井明美

高木武志

土屋知紀

河村晃子

5月11日、53歳の男性が、神辺町箱田池に自動車ごと転落し死亡するという痛ましい事故が発生しました。事故内容は、箱田池の幅約2.5メートルの柵のない西側の市道から、水深約2～3メートルのため池に、自動車ごと転落し、救出されましたが死亡が確認されたものです。犠牲者のご家族の皆様に、深く哀悼の意を表するものです。

日本共産党福山市議団は、翌日12日現地調査を行いました。

転落箇所の市道の東側は池、西側約2メートル下は田んぼになっており、転落すると重大な事故につながる恐れがあります。

地元住民からは、市道の両側に転落防止柵の設置を求める要望も寄せられています。

安全対策を強く求め、以下の項目を要望致します。

【要望項目】

一、地域住民との協議を行い、当該市道の両側に転落防止柵を早急に設置すること。

一、全市的にため池の総点検を行うこと。

一、ため池への転落防止対策を抜本的に強化すること。